

多くのアイデアを実現させるために。

コロナ禍のなか、今後も大人数での協議などが困難な状況が予想されますが、事業実施のためには細かい協議が必要となります。そのため、今後の事業実現に向けては、新幹線活用プロジェクトの幹事会を**3つに分けた専門部会での協議を柱に進めます**。部会長の下、オンラインやSNSなども活用し、各々の部会で担当事業の協議を進めていきますので、ご協力をお願いいたします。

幹事会：37名

幹事会メンバーを3つに分割

駅づくり
専門部会

【担当事業】

観光交流センターレイアウト、駅の機能強化（駅舎建築）、温泉情緒の演出、二次交通アクセスの充実、広域観光など

交流センターの機能としてどんなものが必要か、運営をどうするか、駅前広場をどう整備するか？の方向性を決定し、設計や工事に反映させます。

R3年度：設計、1期工事、運営方法決定

R4年度：2期工事

まちなか
回遊部会

【担当事業】

通りのネーミング設定、ストリートフラッグ、フォトスポットベンチ、ナイトタイムエコノミー、高架下空間の活用など

昨年実施した千年夜市やストリートパークなどの実証実験などを踏まえながら、高架下の活用をどうするか、まちなかの回遊性を高めるには何が必要か協議し、必要な事業に取り組みます。

まちづくり
デザイン部会

【担当事業】

情報発信、機運の醸成、移住定住に向けた広報活動、出前講座など

新幹線開業を活かしたまちづくりをしっかりと進めるため、機運の醸成や、開業による影響などの出前講座を実施するほか、SNSやメディアを活用した市内外への情報発信に取り組みます。